（参考様式１）

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表　　**サービス種類**　（　　）

事業所名　（　　）

※この表は事業所ごとに作成してください。

当該事業所において一週間に勤務すべき時間	時間

氏名	勤務形態	職種	資格等	年　月分勤務予定表																															月の合計	週平均の勤務時間	常勤換算後の人数
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
				月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水			
○○△△	B	管理者	社会福祉主事	1	2	8	4																														
		介護職員	介護福祉士	7	6	0	4																														
××△□	B	生活相談員	社会福祉主事	8	8		4																														
		介護職員	2級ヘルパー	0	0		4																														
△○×△	B	介護職員	介護福祉士	8	0	8	4																														
		生活相談員	社会福祉士	0	8	0	4																														
□□○○	D	看護職員	看護師	3	3		3																														
		機能訓練指導員	看護師	0	2	2	2																														
×○□△	D	看護職員	准看護師	3	5	5	5																														
		機能訓練指導員	准看護師	2	0	0	0																														
×□□○	A	介護職員	介護福祉士	8	8	8	8																														
○○△×	C	介護職員	2級ヘルパー	8	8		8																														
□□×○	C	介護職員	2級ヘルパー	6	6	6	6																														
○○○×	C	看護職員	准看護師	5	5	5	5																														

1　事業にかかる従業者全員（管理者を含む）について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。夜勤、準夜勤、については、網掛けをする等その旨を表示してください。

2　職種ごとに次の勤務形態の区分の順にまとめて記載し、「週平均の勤務時間」については、従業員・職種毎に1日～28日までの4週間分で計算し記入してください。

　　勤務形態の区分Ａ:　常勤で専従　　Ｂ 常勤で兼務　Ｃ:常勤以外で専従　　Ｄ 常勤以外で兼務

3　サービス提供が単位（共同生活住居を含む。）ごとに行われるサービス種類の場合は、各単位ごとに区分して記入してください。

4　算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。

5　資格欄には、社会福祉主事、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、ホームヘルパー2級等の資格を記載してください。